

情報解禁日時のごお願い

【インターネット】2022年4月20日（水）15:00～ / 【紙面】2022年4月21日（木）朝刊から



Press Release

2022年4月20日

不思議がふくらむ！ メモれるムービー 身のまわりの不思議を見つけるウェブサイト「キツキランド」がオープン！

【プレスリリースのポイント】

- 稲盛財団が4月20日、こどもたちの新しい学びの場として「キツキランド」を公開
- キツキランドは「動画を見ながら気づいたことを、動画に直接書きこめる」画期的なウェブサイト
- キツキセンパイと一緒に体験できるオンラインワークショップを5月21日に開催（募集は5月18日まで）



公益財団法人稲盛財団（理事長 金澤しのぶ）は、こどもたちが身のまわりの不思議を見つけるウェブサイト「キツキランド」を、4月20日に公開しました。キツキランドは、日常の何気ない風景をとらえた動画を観察し、不思議に思ったことや発見したことを動画に直接書きこみ、他の人と共有することができるウェブサイトです。

公開を記念して5月21日に、キツキランドと一緒に体験するオンラインワークショップを開催します。今回の取り組みは、稲盛財団の「こどものキツキ応援プロジェクト」*1の一環で開発しました。記事の掲載などでお取り扱いいただきますようお願いいたします。

キヅキランド



キヅキランドとは 不思議がふくらむ！メモれるムービー。

キヅキランドは、**こどもたちが身のまわりの不思議を見つけるウェブサイト**です。こどもの好奇心によりそって自発的な学びを応援したいとの思いから、稲盛財団が企画開発しました*2。日常の何気ない風景をとらえた動画をタブレット端末などで観察し、不思議に思ったことや発見したこと（キヅキ）を、動画に直接書きこむことができます。これは画期的な「**メモれるムービー**」です！キヅキは自分でゼロから書くだけでなく、誰かが書いたキヅキに対して「すごいね！」「これはなんで？」「これはこうだからじゃない？」などと反応したり、自分の考えを書き足したりすることもできます。キヅキランドを訪れたこどもたち同士で、**新たにキヅキを重ね合うことで、不思議がどんどん膨らんでいく**ことを期待しています。

- ① キヅキランド <https://kizuki.land/>
- ② 案内所（ポータルサイト） <https://kizuki.land/portal>
- ③ 紹介動画（YouTube） <https://youtu.be/nQFoLBw3G9c>
- ④ キヅキランド【デモ版】 <https://kizuki-land-user-test.herokuapp.com/>

※ 4/20 の公開前はこちらのデモ版で体験できます（PC・タブレット端末のみ）



キヅキランドのトップページ



動画にキヅキを書きこむページ



*キヅキが重ねられた例。ボートが立てた白波を観察し、こどもたちがキヅキを重ねています。

キヅキランドでできること

動画を観察する



風景や事象をとらえた2～3分の動画をじっくり観察する

キヅキを書きこむ



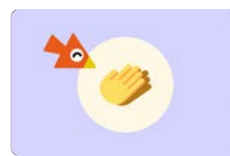
不思議に思ったことや発見したこと（キヅキ）を書きこむ

キヅキを見る



ほかの誰かが書いたキヅキを見る

拍手をする



誰かが書いたお気に入りのキヅキに拍手をする

キヅキを重ねる



誰かが書いたキヅキに対してキヅキを書き足す

キヅキランド

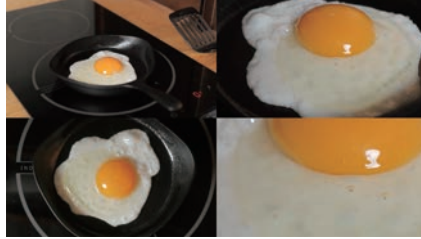


動画の例

クリームソーダ 成功と失敗



目玉焼きの実況中継



とある港の風景（早送り）



ジャグリング、前から上から



星空をのぞいてみよう

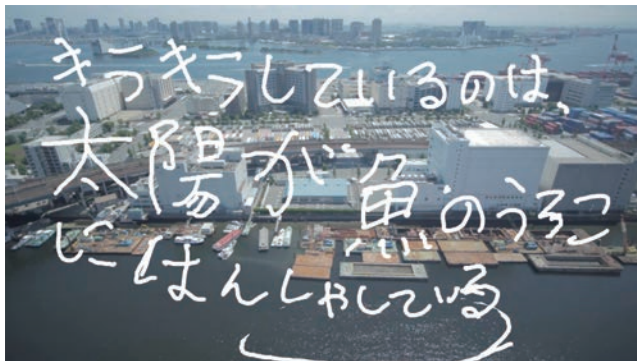
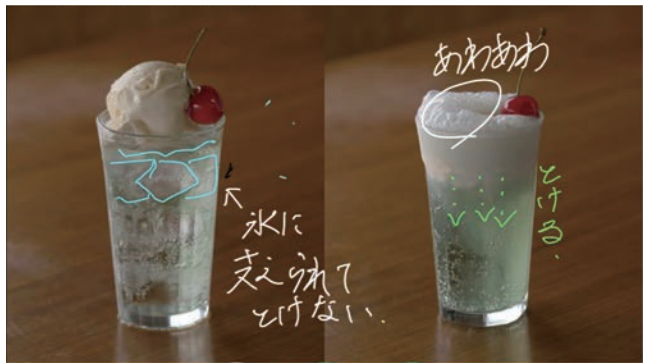
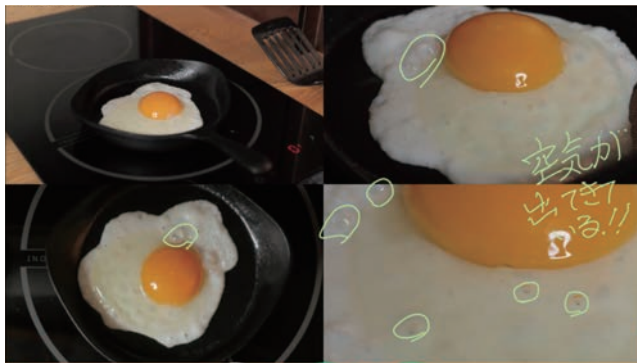


雲がもくもく（早送り）



*公開時の動画の本数は13本です(最初は3本ですが体験を重ねるごとに増えていきます)。今後のアップデートで追加する予定です。

キヅキの例



キヅキランド



キャラクター紹介



キヅキング この世界をキヅキであふれた楽しいところになりたいと考えている、キヅキランドの王様。キヅキング自身は、キヅキを見つけるのが得意ではないので、住人たちが見つけてくれるのを、なによりも楽しみにしている。



キヅツキ アドバイスをしてくれたり、書いたキヅキを運んでくれたりする、キヅキランドの案内役。キヅキランドを発展させるために、いつもいそがしくあちこち飛びまわっている。

オンラインワークショップ

一緒にキヅキを見つける大人の仲間（キヅキセンパイ）と、キヅキランドを体験できます！

日 時	2022 年 5 月 21 日（土）13:00～14:30
会 場	オンライン（Zoom を予定しています）
参加費	無料
キヅキ センパイ	本田隆行さん（科学コミュニケーター）。神戸大学にて地球惑星科学を専攻（理学修士）。日本科学未来館を経て、国内でも稀有なプロの科学コミュニケーターとして活動中。
対 象	小学3～6年生を想定していますが、誰でも参加できます
定 員	50 人 / 先着順
申込方法	Peatix のイベントページ（ https://kizuki-ws2022spring.peatix.com/ ）よりお申込みください
募集締切	2022 年 5 月 18 日（水）※先着順で参加者が定員に達したら締め切ります
備 考	※申込みができなかった方も、YouTube でのライブ配信でイベントの様子をご覧いただけます（参加はできませんが、視聴のみ可）URL などの最新情報は Twitter でお知らせします



これまでに実施したワークショップのレポート記事は、キヅキランド通信 (note) でご覧いただけます！



金澤理事長のコメント

キヅキランドの企画開発は、2019 年に開催された「こども科学博」で得た経験をもとに始まりました。メイン展示の「キヅキノキ」は、こどもたちがいろいろな展示を体験し、気づいた不思議を集めるものでした。私たちはこの経験を通じて、こどもたちが身の回りの物事に対して不思議だと感じたことを大切に育てることが大事で、適切な案内役がいれば、キヅキをより深めることができるのではないかと考えるようになりました。その後も、こども科学博を定期的に続けたいと考えましたが、コロナ禍となり、接触の多い催しが開催できなくなってしまいました。そんな中、大型イベント以外でこどもたち一人ひとりのキヅキに寄り添うことができないだろうかと、試行錯誤しながら開発したのがキヅキランドです。

文部科学省は現在、学校にコンピュータやネット環境を整えて学習活動の充実を図る「GIGAスクール構想」を掲げており、その取り組みは、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、前倒しで進められています。また、コロナ禍以降やむにやまれず外出できず、タブレット端末やネットを利用して、自宅で学ぶ体験が求められるようになりました。キヅキランドはそんな時代に適応した、こどもたちの新しい学びの場だと考えています。キヅキランドでは、自宅からウェブサイトアクセスして動画を観察し、見つけたキヅキを動画に直接書きこむことができます。問題に対して決まった正しい答えを求めるのではなく、「これすごい！」という驚きや、「なんでだろう？」という疑問を自由に増やして、不思議が膨らむこと自体を楽しんでもらいたいと考えて開発しました。（次ページに続く）

キヅキランド



(理事長コメントの続き)

きっかけはイベントが開催できなくなったことによる方針転換でしたが、開発を進めるにつれ、ウェブサイトであれば子どもたちが日常的にキヅキを深めることができると、前向きに考えるようになりました。開発に関わった職員は童心に返り、自分が面白いと思えるものを作り上げてくれたと思っています。オープンした後も改善を重ねて大切に育てていきたいと考えていますが、まずは、子どもたちに体験してもらいたいです。キヅキランドが、子どもたちの好奇心や想像力、自由な発想であふれる場に成長し、面白いキヅキがたくさん見られることを、楽しみにしています。

その他の情報

- キヅキランド通信 (note) <https://note.com/kizukiland/>
- Twitter @kizukiland <https://twitter.com/kizukiland/>
- Instagram @kizukiland <https://www.instagram.com/kizukiland/>
- YouTube https://www.youtube.com/channel/UCDabVc_QxrNBSRyi4Orw4HQ

補足情報

*1. 「こどものキヅキ応援プロジェクト」とは

稲盛財団には、京都賞・研究助成・社会啓発の3つの事業があり、当プロジェクトは社会啓発事業の取り組みのひとつです。「子どもたちが不思議を見つけて、自ら深め、連鎖的に増やすことを応援する」ことをコンセプトに掲げ、夏休みの科学の祭典「こども科学博」や、今回のキヅキランド、少人数での体験ワークショップ「キヅキひろば」などに取り組んでいます。

*2. キヅキランドを開発した経緯

稲盛財団は2019年の夏休みに、子どもたちの発見や疑問のきっかけをつくる大型イベント「こども科学博」をスタートさせましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、2回目以降は中止を余儀なくされています。そんな中、「子どもたちが不思議を見つけて、自ら深め、連鎖的に増やすことを応援する」というコンセプトを、コロナ禍でも実現できるウェブサイトを作りたい、との思いから2020年春から開発を開始。約2年を費やして議論を重ね、このたびのオープンを迎えることができました。

🔊 キヅキランド通信の「私たちがキヅキランドをつくるわけ」の記事もあわせてご覧ください！



★プレスキット

プレスリリースに掲載した画像や紹介動画などの素材一式をまとめました。
こちらよりダウンロードして、ご利用ください。 <https://bit.ly/3rfXjxW>



【本件に関するお問い合わせ】

公益財団法人 稲盛財団 広報課 平川 直希 中島 剛

〒600-8411 京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町 620 番地 COCON 烏丸 7F

TEL : 075-746-2523 (平日 10~17 時) E-mail : press@inamori-f.or.jp URL : <https://www.inamori-f.or.jp>